芳賀CC 1打差で初優勝

鹿沼CC・Aの連覇阻止

ゴルフ　県女子クラブ対抗

ゴルフの第5回県女子クラブ対抗競技大会（県ゴルフ場協議会、県ゴルフ場支配人会主催）は22日、高根沢町の宇都宮ガーデンGC（5550ヤード、パー72）で行われ、芳賀CCが238で連覇を狙う鹿沼CC・Aを1打かわし初優勝を飾った。

1チーム最大4人編成で上位3人の合計スコアで争われた。曇り、微風の絶好のコンディションの中、20ゴルフ場26チーム、99人が出場し熱戦を展開した。

昨年2位の芳賀CCは、第3回大会優勝のアローエースGCの立役者となった佐藤香織が76、作新学院高ゴルフ部出の藤平瞳が79とBクラスの2人がチームを引っ張り、逃げ切った。

松本県ゴルフ場協議会長（右）から優勝カップを受け取る芳賀CC＝宇都宮ガーデンGC

鹿沼CC・Aは急きょ1人が欠場で苦しい3人編成。エースの鈴木郁子が75をマークするも、昨年の県知事杯クイーンズの部を制した林美由樹、昨年Bクラス個人3位の山田秀子がともに82といまひとつ伸びず、トップに届かなかった。

あさひケ丘CCはBクラスの野口恵、小林愛深が70台をたたき出すなど、3位に入った。

ベストグロスはAクラスが75の角田里子（鹿沼CC・B）、Bクラスは75の加藤里奈（塩原CC）が輝いた。

2位の鹿沼CC・A

3位のあさひケ丘CC

角田里子

加藤里奈

【団体】①芳賀CC（皆川三代子、小田倉富士子、藤平瞳、佐藤香織）238②鹿沼CC・A（北原綾子、林美由樹、鈴木郁子）239③あさひケ丘CC（小林水幸、高田珠実、野口恵、小林愛深）241④那須CC（沓掛恵美子、関谷弘子、渡辺逸未、松本友恵）247⑤NSAJ・B（藍葉里由利、河野由美子、工藤光子）247⑥鹿沼CC・B（角田里子、伊藤陽子、松草春香、鈴木麻里香）249⑦唐沢GC（井上祥子、江口かがり、周玉静、馬場英花）251⑧矢板CC（熊沢悦子、森田洋子、小林美由紀、前沢美幸）252⑨鹿沼プレミアGC・A（田羽美津衛、佐藤結佳、若松秀麗、田澤雅子）254⑩鹿沼プレミアGC・C（石井初美、石川紅美、坂田いづみ、杉本典子）255

【個人】▽Aクラス　①角田里子（鹿沼CC・B）75（38、37）②関谷弘子（那須CC）79（42、37）③井上祥子（唐沢GC）79（40、39）④河野由美子（NSAJ・B）80（43、37）⑤工藤光子（同）80（38、42）▽Bクラス　①加藤里奈（塩原CC）75（39、36）②鈴木郁子（鹿沼CC・A）75（38、37）③野口恵（あさひケ丘CC）76（39、37）④佐藤香織（芳賀CC）76（38、38）⑤小林愛深（あさひケ丘CC）78（40、38）＝同スコア順位は大会規定による

大会史上初のエース

○…河野由美子（NSAJ・B）が大会史上初となるホールインワンを達成した。「入るところが見えた。うれしい」と白い歯を見せた。

143ヤードの11番パー3。6番ユーティリティー（26度）を振り抜くと「感触は良かった」とフェードボールでピン手前4メートルに落下、カップに吸い込まれた。68歳、ゴルフ歴40年で初めてのエースとなった。

プレー終了後、仲間から祝福の嵐を受けた。ホールインワン保険にも加入しており「（一生で）1回ぐらい（保険を）使ってみたかった。大会の打ち上げにも使いたい」と終始にこにこ顔だった。

鹿沼CC・A・鈴木郁子主将（団体戦で1打及ばず4度目の優勝を逃し）「終わってしまえば、あと1打、あの1打です。来年はチーム編成を考えて、リベンジする」

塩原CC・加藤里奈（75でBクラスベストグロス）「初めてのタイトルで、ライバルの佐藤香織さんに1打勝てたのがうれしい。来年は、やるな塩原CCといわれるよう団体で頑張る」

焦点当てた映画 日本で配信開始

表＝共）

野球が絶大な人気を得ている日本で作品は受け入れられるか。「綾実もイチローも映画で重要な役割を果たしている。男女、年齢に関係なく、野球ファンやジェンダーの平等を支持する人たちに喜んでもらえると思う」と監督は期待している。

ハイライト

「女王」倒し悲願達成

悲願の初優勝を飾った芳賀CC。吉村輝子主将は表彰式で「ここで（優勝の）あいさつできるチャンスを頂き（選手に）感激している。鹿沼CCを追い越せと頑張ってきた成果」と昨年の雪辱に満面の笑みを浮かべマイクを握った。

やはり原動力になったのは"優勝請負人"佐藤香織だろう。第3回大会ではアローエースGC優勝の立役者となり、同GCが不参加となった昨年から芳賀CCに移籍。昨年もBクラスのベストグロスに輝くなど2位に大きく貢献した。

藤平瞳も79と、Bクラスの2人の活躍が目立った。しかし忘れてはいけないのが皆川美代子の粘り。前半のアウトは2番パー5でOBを出すなど44の乱調だったが、「諦めず」にインは39にまとめ83。後半の踏ん張りが勝利の女神を振り向かせた。

レベルアップを目指して各選手が指導を受けている森口康一プロにも「お世話になっている」と吉村主将は感謝を忘れない。

5大会で3回優勝と圧倒的な強さを見せてきた鹿沼CC・Aに待ったをかけた芳賀CC。「大きなことは言えないが、主将は「来年も頑張りたい」と前を向いていた。

（井上孝男）

県高校総体

石橋などが3回戦進出

板東1―1（PK5―4）小山、白楊3―0小山北桜、小山南2―0鹿沼東、さくら清修6―0清陵、真工2―1作新

阿部一二三ら参戦

立ち姿勢で組んだ状態であれば　ラハラ、ドキドキす
脚など帯から下を攻める動作を　てほしい」
認めた」　―自身も日本一
―世界的にも注目されそう　た。

ゴルフ　全米女子OP　日本地区予選

池羽（出身）ら5選手に出場権

女子ゴルフのメジャー、全米女子オープン選手権（5月29日開幕）の日本地区予選が22日、千葉県房総CC房総の2コース（ともにパー72）で行われ、小山市出身の池羽陽向（22）＝宇都宮文星女高出＝のほか、サイ・ペイイン（台湾）、林菜乃子、泉田琴菜、アマチュアの長沢愛羅（ルネサンス高）の5選手が出場権を獲得した。

サイ・ペイインが通算6アンダーでトップ。林、池羽が2打差の2位で、3アンダーの泉田が4位に入った。17歳の長沢は2アンダーの5位で並んだ3選手によるプレーオフを制した。

記念撮影するスノーボードの（右から）平野流佳、富田せな、戸塚優斗＝東京都内

スノボHP、都内で祝勝会

平野流「満足度高い」

スノーボード男子ハーフパイプのワールドカップで3季連続の種目別王者に輝いた平野流佳（INPEX）らが22日、東京都内で今季の祝勝会に参加し「高難度の技を入れた種目別優勝だったので、満足度は過去2度より高かった」とシーズンを総括した。

来年の冬季五輪へ向けて斜め軸に縦3回転、横4回転する「トリプルコーク1440」の連続技の習得に励む。「金メダルを狙うなら絶対に必要。五輪は今までで一番の演技ができれば」と意気込んだ。

女子で世界選手権2位の清水さら（TOKIOインカラミ）は「目標だった五輪に一歩近づ　まだ少ない　増やしてい　子で同3位　ネックス）は　転数を追求す　「来季の演技　えている。い　で回りたい」

BC

投打か

茨城

野球独立リ　インBCリー　ルデンブレー　は22日、茨城　の大宮市民球　戦、9―1で　算3勝2敗。

栃木GB、　回、1死満塁　の左飛が敵失　越しに成功。

ブレ

強豪下しCSに弾みを